【聽譯】星色夜空

星が広がる空 一人立ち止まって 伝えられずにいる この想い 見上げて

庸闊星空下 一個人駐足 傳達不到的思緒 仰頭許下心願

目に見える物は 全部 愛おしくて 耳に届く音は 何もかも 美しい

眼中映入的事物 全部都如此可愛 耳中傳入的聲音 句句都如此美麗

星を 線で結んで 君を描いて 瞳 の中に 映した いつも 強がる 私は突っぱねて 本当は 君が居ないと 其實 没有你 駄目なのに

用線條將星星連起來 書出你的樣子 牢牢記在眼中 一直在 逞強的 我一直在抗拒 就完全不行

遠く 遠く 続いてる空 向遠方延展的夜空 その向こうで 君は 何 想う 下 永遠を願い 想い 見上げ

那一端的你 在想什麼 いつか消える あの星の 不知何時會消失的 那顆 星下 但願人長久 許下心願

強く弱く 光を放つ 君の近くに 北斗七星 そんな 輝きであるよう に 君を想い 願い掛けて

忽強忽弱 閃爍亮光 你的附近 有北斗七星 就像那星的耀眼

帶上我對你的想念

夜が明けていく 君を想えなくなる 朝が来る頃には また強がってしまう 微かな光は もっと愛おしくて 朝へ向かう音に 耳を固く寒ぐ 夜漸漸破曉 想你的時間將盡 迎來早晨的時候 又要逞強起來 細微的光亮 愈發變得愛惜 對着破曉的聲音 嚴實地堵上耳朵

時を止めて夜が続いてく 魔法が この手に あればいいの に 本当は君と居るときも 同じように ずっと 思っているのに

夜晚的魔法 在我手上的話就好了 其實和你在一起的時候 也是一樣

一直在想着你

如果有能讓時間停止繼續

長く 永く 続いてる夜 夜晩永遠持續下去 この闇の中で 君を想う 這片黑暗中 在想着你 いつも隠して持ち歩いた 一直藏在身邊隨身帶着 君がくれた人形見つめ

丁着你給我的人偶

弱く 強く 何度も 君 σ

細聲地大聲地 無數次

名前を 繰り返し 呼ん でいる

翻來覆去呼喊你的名字

よく間違えては怒られた 覚え難い 愛しい名前

經常搞錯惹你生氣 很難記的 喜歡的名字

遠く 遠く 続いてる空 向遠方延展的夜空 その向こうで 君は 何 想う いつか消えるのあの星の 下

不知何時會消失的 那顆 星下 永遠を願い 想い 見上げ 但願人長久 許下心願

那一端的你 在想什麼

強く弱く 光を放つ 君の近くに 北斗七星 你的附近 有北斗七星 そんな 輝きであるよう 就像那星的耀眼 に

忽強忽弱 閃爍亮光

君を想い 願い掛けて 帶上我對你的想念

這首魔理莎和愛麗絲的「星色夜空」用詞都比較簡單,就只放註音版吧。 只不過翻譯的時候,譯着譯着還在想,歌詞中提到兩人分處兩地的思念, 會不會不僅僅是遠距離,而是宿命論下的陰陽兩隔呢?

星が広がる空 一人立ち止まって 伝えられずにいる この想い 見上げて

s 目 に 見 える 物 は 性/vsi 愛 おしくて 全部 で まと 音 は まに 届 く 音 は で 何 もかも 美 しい

^{だめ} 駄目 なのに

はてなられる がをがたかっへを がをがたかっへを がをがたからとは けんるがが光い愛から ないくなはま しょ音ぐ 時を止めて夜が続いてく魔法が この手に あればいいのに 本当は君と居るときも 同じように ずっと 思っているのに

をが 長く 永く 続いてる夜 表で 続いてる を この闇の中で 君を想う いつも隠して持ち歩いた にんぎょう み 君がくれた人形 見つめ

まわっぱ なんど 可度も 君の できる 名前を 繰り返し 呼んでいる まち よく 間違 えては 怒 られた がまり 変しい 名前 愛しい名前